



# 神奈川東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2010-2011年度 R | 会長 レイ・クリンギンスミス



2010-2011年度 第2590地区ガバナー 川野 正久

- |           |       |           |        |
|-----------|-------|-----------|--------|
| ● 会長      | 横山 範夫 | ● 会長エレクト  | 加藤 仁昭  |
| ● 副会長     | 渡邊 淳之 | ● 副会長     | 月山 勇   |
| ● 幹事      | 飯田 泰之 | ● 副幹事     | 天野 公史  |
| ● 会計      | 朝日 達夫 | ● 副会計     | 田口 健太郎 |
| ● S A A   | 伊澤 政宏 | ● 副 S A A | 小池 将夫  |
| ● 副 S A A | 山本 芳弘 | ● クラブ会報   | 金森 欣一  |

● クラブテーマ「コミュニケーション」 ●



- 事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
- 例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)
- 例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2010-2011年度 第8号週報 No. 1662 2010年(平成22年) 8月27日 第1662回例会記録 9月3日発行

**司 会** 天野 公史 副幹事

**会長報告** 横山 範夫 会長

- ・ 8月度定例理事会報告

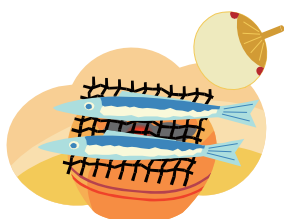
**点 鐘** 横山 範夫 会長

**幹事報告** 飯田 泰之 幹事

- ・ 地区大会「記念チャリティーディナーパーティー」、「記念囲碁大会」の案内を本日も回覧致しております。ディナーパーティーは本日が例会での最終案内となりますので、参加を希望される方は申込書に明記願います。
- ・ 地区より“アクトの日開催のお知らせ”が来ておりますので回覧します。
- ・ 横浜東RAC 9月第一例会の案内が来ておりますので回覧します。
- ・ ロータリーレートが9月より変更になります。\$ 1 = 86円  
今月お預かりしているR財団の寄付は9月に処理させていただきます。
- ・ 校正用の今年度のクラブ活動計画を回覧致します。各委員長は提出した活動計画書に誤りがないか最終チェックをお願い致します。

**斉 唱** 「それでこそロータリー」

**四つのテスト** 江森 国一 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)



本日〈9月3日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 銀むつのデュグレレ
- ◆ 卓 話 「プロ野球 今と昔」  
卓話者 プロ野球OB 野村 収 様  
(紹介者 須永 久一 会員)

## ◎例会変更のお知らせ

### \*横浜都筑ロータリークラブ

平成22年9月29日(水) 夜間移動例会

### \*横浜港北ロータリークラブ

平成22年9月30日(木) 夜間例会 点鐘18:30

### \*横浜鶴見西ロータリークラブ

平成22年9月29日(水) 夜間例会 点鐘18:30

### \*横浜鶴見北ロータリークラブ

平成22年9月16日(木) 移動例会 点鐘12:30

9月30日(木) 夜間移動例会 点鐘18:30

### \*横浜北ロータリークラブ

平成22年9月14日(火) 夜間移動例会

## 委員会報告

### 広報・IT委員会 委員長 田中龍太郎

新年度にあわせて当クラブのホームページをリニューアル致しましたので、会員各位にご報告申し上げます。

今回のリニューアルに伴いまして、携帯電話から一般向けに当クラブの概要などがわかるモバイルサイトと会員専用の行事予定や卓話予定、会員名簿とクラブ事務局からのお知らせなどのサイトを新設致しました。

今回のホームページリニューアルは今までのホームページのコンテンツを踏襲しておりますが、さらに会員各位と事務局のインターフェイスになれば幸いです。リアルタイム、オンタイムのインターネットの利便性をできる限り実践して参りますので、会員各位のご協力とご助力をお願い致します。

さらに、「会員の広場」のページを新設して、会員各位の作品の発表の場になり得るサイトも併せて公開してまいりますので、ぜひご参加をお願い致します。

### 米山奨学委員会 副委員長 白鳥 厚夫

米山記念奨学会の会議が、8月26日にガバナー、米山記念奨学会各委員長、委員等約100名で開催されました。

当神奈川県東R.Cにおける今年度の米山記念奨学会への寄付は、会員一人当たり普通寄付6000円、特別寄付につきましては20,000円を9月中に達成することを目標としていますので、是非ご協力をお願い致します。

会議で問題となったのは、

- ・去年中国・韓国の奨学生が83%と偏ったこと。
- ・もっと他国からの奨学生を選考したら良いのでは。選考基準が日本語の出来る学生となっている点も問題。
- ・日本人で金銭的に困り大学に通えない学生が沢山いるので米山奨学金を回すべき：または違う奨学金ファンドを立ち上げたら。

等論議が活発に（マイクの奪い合い）行われました。

## 出席報告

森永 健 委員長

会員総数	56名	(42+14)名	
出席会員数	44名	(34+10)名	
出席率		84.62%	
ゲスト	0名	ビジター	0名
前回補正後	94%	前々回補正後	100%

## スマイルボックス

伊澤 政宏 SAA

横山範夫君 情報委員長吉田さん、卓話よろしくお願ひ致します。

山本 登君 まだ阪神のことは言いません。本日早退致します。

河野明光君 猛暑の夏、低迷する経済、これで阪神でも勝つと「どうなる日本！」

横溝 亘君 先週の親睦委員会・新旧親睦会に出席頂きました皆様、お疲れ様でした。お蔭様で楽しい会が催せました。

脇田いすゞさん 今日第5テーブルですね！吉橋さん出席して頂けると嬉しいんですが・・・

茂木知子さん 山本芳弘会員はロータリーではご住職様と呼ばれるのが希望だそうです。しかし、盛り場では、先生、あるいは社長と呼んで欲しいそうです。

山本芳弘君 本日、初めての試み、フリーディスカッションですね。皆様、白熱の議論を期待いたします。

伊澤政宏君 本日は座席指定にさせて頂き、吉田ロータリー情報委員長の指導のもとテーブルディスカッションとさせて頂きます。

8月27日	8件	14,000円
本年度累計		374,000円

## 卓話

## ディスカッション

### テーマ「魅力あるロータリークラブと会員増強」

ロータリー情報委員会 委員長 吉田 隆男

本年度の横山会長の方針に沿いまして、月の第4回目の例会の卓話時に、SAAとプログラム委員会、又は他の委員会と協議しまして、ロータリアンとしての責務と自覚を促すようなテーマを決めて、グループ討議を行う第1回目の例会が本日であります。

今月は会員増強月間でもあることから、本日のテーマは「魅力あるロータリークラブと会員増強」としました。

川野ガバナーの地区方針として、5%以上の会員増強を掲げていますが、私共のクラブの会長方針におきましても、会員増強は重要な項目であります。

ところで第2590地区の10年間の会員数の推移を見ますと2000年6月、約3000人強の会員がいましたが、現在では約2400人で、約600人の減少、率に直しますと△20%の会員減となっています。

これらの大多数の地区の退会者の理由は大きく分けて、次の3つになるそうです。

1. 退会者の70%はクラブに指導性がないということ
2. クラブに魅力がないということ
3. 奉仕に関わるプロジェクトがないということ

です。いずれもクラブに対する失望ということになります。

これらの問題について川野ガバナーは次のように言われています。

“クラブの会員はロータリアンとしての自覚とプライドを持ち、自分たちのクラブを魅力あるものとするのが、会員にとっても新会員を迎えるにあたって肝心である”

では、「魅力あるロータリークラブにするにはどうするか」ということについては次のように言われています。

“ロータリアン個人個人が魅力を持たなくてはならない  
それには、

1. 自己を律すること
2. 友を大切にすること
3. 他者への貢献

をすることであって、言い換えれば、自己研鑽、友情(親睦)、奉仕をすることだ”

とされています。そして、

“それに至るには、胸襟を開いた異業種の交流、そして例会への出席が重要だ”

とされています。

では、それを踏まえまして、各テーブル毎に「魅力あるロータリークラブと会員増強」というテーマに沿って、ディスカッションをお願い致します。

#### 【討議報告レポート】

- ・量か質かという、両方必要だが質も大事→選考委員会でよく選任してもらう。
- ・IM、区民まつり等のイベントに参加して頂き、活動を理解してもらいながら勧誘するのも良いのではないかと。
- ・業種が一緒でも職業分類でうまく分類してもらうのも良いのではないかと。
- ・ある程度強引に誘わないと他クラブに取られてしまう。
- ・無理やり誘っても退会してしまう。
- ・人間関係まで壊さないような勧誘をどうすればよいか。
- ・退会防止が最大の会員増強です。ご自身が、ご家族が、楽しいと思えるクラブの運営や企画を！！
- ・ロータリアン個々に魅力がなければならぬ。
- ・14～15年前は個々に魅力があつて良かった。
- ・14～15年前は地域の人間が多かった。
- ・魅力あるクラブを皆で考えよう。
- ・現代は福祉とか奉仕を目的として入ってくる会員が多い。
- ・親睦が必要である。
- ・親睦を楽しむには健康が第一！
- ・題を決めずにフリートキングの方が良いのではないかと。
- ・退会会員に再入会の勧誘を行う。

- ・人数だけ増やせば良いとは思わないし、入会した後のフォローも大事である。
- ・会員が意識を持って新メンバーを入れることを自覚する。
- ・親睦を重視し、楽しいクラブにすれば新しいメンバーを誘いやすい。
- ・趣味を通じて集まる。
- ・5年くらい経過すると会に出る気力が薄らいでくる。
- ・夜間例会を月1回やって懇親を深める。
- ・自然増はあり得ない。
- ・会費が高い。
- ・60名前後が理想的ではないか。
- ・自らが求めて入会するような魅力を創造出来ないか。
- ・退会防止が重要・・・クラブ内コミュニケーションの充実。
- ・四つのテストの実践。
- ・会員としての平等性。(例 ○○先生～○○さん)
- ・例会開催曜日。
- ・地道な、会員一人一人のアプローチ
- ・会長の例会挨拶時にロータリークラブの話も入れてもらいたい。
- ・奉仕を目的に親睦がある。
- ・話題が必要。
- ・指導性、教育的なもの・・・各委員会はマンネリ化しないで委員長がテーマを持って会員を指導して行く。
- ・魅力あるロータリークラブにするには
  - ①自己を律することー自己研鑽
  - ②友を大切にすることー友情(親睦)
  - ③他者への貢献ー奉仕をすることそれには例会に出席すること。会員増強に繋がる。
- ・退会理由についてクラブ運営に対する不満を挙げることが多いが大部分は、金銭・人間関係であり、表面で語られないだけではないか。
- ・会員の性質が変わり、昔の様に器の大きい会員が少なくなった。
- ・ロータリークラブのステータスが下がった。
- ・日本人全体に言えることであるが、人に対する思いやりや配慮が欠けて来ているのではないかと。
- ・会員の品格が低下しているのではないかと。
- ・会員増強は、35年の歴史の中で常に討議されている議題であるが総括が必要なのではないかと。



- ・ R I による拡大路線の弊害が表面化している。
- ・ 職業分類の拡大解釈により同業種の会員が増え、ロータリーの魅力が低下している。
- ・ 昔は簡単に入会可能なクラブではなかった。入会審査の簡略化は問題である。

## ロータリーミニ情報

### 「パキスタン洪水被災者をロータリアンが支援」

数十年ぶりという大洪水に見舞われたパキスタンの被災者を支援するため、ロータリアンが懸命な取り組みを行っています。

国土の約3分の1を占める低地帯で大洪水が発生し、川沿いの橋や道路、村全体が流され、1,600人の命が奪われました。国連の推定では、400万人が住む家を失いました。

「パキスタン国民には、これほどの甚大な自然災害に対する備えがまったくありませんでした。被害状況は、日に日に悪化しています」と話すのは、第3272地区（アフガニスタン、パキスタン）ガバナーのシェザード・アメッド氏です。「この状況をどう乗り越えていけばよいのか見当もつきません」

数百万の子どもが、不衛生な水や虫が原因で、下痢、コレラ、急性呼吸器症に感染し、800万人が現在も人道的救援を緊急に必要としています。国連では、大洪水による経済コストが数十億ドルに上ると予想しています。

「当地区のロータリアンの被害はさほど深刻でない一方、大きな被害を受けた人々を救う道義的責任が私たちにはあります」とアメッド氏は言います。同地区のクラブは、食糧、きれいな水、医薬品などを集めて援助にあたっています。

アメッド氏は、また、長期復興活動の監督を行う地区救援委員会を設置しました。この委員会は、パスト・ガバナー、ガバナー・エレクト、ガバナー・ノミニーをはじめとする地区指導者で構成されています。「これまでに、世界中のクラブと地区から、莫大な支援が寄せられました」とアメッド氏。「ロータリアンたちは、この人道的支援のために多くの義援金が集まるよう、互いに意欲を高め合い、友人たちにも協力を呼びかけています」

### 救援活動

この洪水被害を受け、ロータリー財団管理委員会は、被災地の長期的復興を支援するロータリー・プロジェクトのための義援金を受け付けています。

アメッド氏の地区は、また、世界中のロータリー・クラブが後援する草の根の災害救援団体、シェルターボックスと手を組み、緊急援助物資を配給しています。同団体は、5,000個の浄水フィルターと2,500個の水容器を被災地に送る予定です。また、1,900枚以上のテントと600箱以上のシェルターボックスセットが、既に発送されました。このほかにも、シャープスタウンロータリークラブ（米国テキサス州ヒューストン）が、救援物資の詰まった12メートルの長さのコンテナを用意し、アメッド氏の地区および第3271地区と協力してカラチに届ける手配を行なっています。カラチでは、現地の

ロータリー・クラブが物資の配給を手伝います。

一方、パンジャブのムルタン・メトロポリタン・ロータリー・クラブは、地元の病院5カ所に洪水被災者キャンプを設置するとともに、テント、家庭用品、食糧、医薬品などを集める活動を行っています。

ロータリー・クラブが提唱する救援団体、ワールド・ウォーター・ワークス（World Water Works）も、シンド州南部に、水浄水器の入った箱600個以上を送りました。ワールド・ウォーター・ワークスの会長で、英国のチェルウッド・ブリッジ・ロータリー・クラブに所属するヒューゴ・パイク氏によると、それぞれの箱に、4人家族全員が1年間毎日、約2リットルの水が飲めるだけの浄水キットが入っているとのことです。「このような危機的状況が数週間続くと見られています」とパイク氏は話します。「しかし、第1200地区のロータリアンは、全力で支援していく心構えがあります」

第3271地区ガバナーのサイード・シャハブ・バルキ氏は、被災地域の再建計画において、ロータリー・クラブが大きく貢献できると指摘します。「これほど大規模な洪水は前例がなく、被災範囲も広大な地域に広がっている」とバルキ氏。「長期的な復興は、つらく、大変な仕事になるでしょう。しかし、我が地区と第3272地区のすべてのクラブが、支援を約束しています」

記事：Ryan Hyland  
国際ロータリー・ニュース



パキスタン洪水の被災者に食糧と救援物資を渡すボランティア。



大洪水の後に道端で生活する被災者たち。

次回《9月10日》の卓話予定  
テーマ「今を輝いて」

女優 五大 路子 様  
(紹介者 岩澤 利雄 会員)